



# 養護と教育が一体となった保育とは

～保育園は、子どもの命を育み、学ぶ意欲を育てます～



## 3つの柱(資質・能力)

小学校以上の教科

学びに向かう力・人間性等

思考力・判断力・表現力等の基礎

知識及び技能の基礎

幼児期から始まって、小学校・中学校・高校と伸びていく中心的な子どもの力の有り方であり、3つの縦に貫く柱を構成しています。

保育園で育つもの

教育

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性・規範意識の芽生え

社会生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり

生命尊重

数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

5歳児後半の子どもに、どんな資質・能力が育っているかという保育の評価軸です。小学校・中学校・高校とさらに成長していきます。

1歳児から5歳児の子ども達の育ちをみる5つの領域

健康

人間関係

環境

言葉

表現

自分との関わり、人との関わり、物との関わり

0歳児の子ども達の育ちをみる3つの視点

養護

## 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

<b>健康な心と体</b>	生活習慣を身に付け、「何のためにするのか」を理解していく。やりたいことに向かって心と体を働かせ、自ら健康で安全な生活を送ります。	<b>思考力の芽生え</b>	「なぜだろう?」「こうなのかな?」「こうしてみよう!」と考えたり、試したり、討論することで、物事について良く考え、探究する喜びや楽しさを育てます。
<b>自立心</b>	自ら環境に関わり「諦めずに頑張る」をもとに自信や満足感を育てます。	<b>自然との関わり・生命尊重</b>	自然や生き物との関わりの中で、好奇心・探究心・愛情・畏敬の念を育てます。
<b>協同性</b>	友達と一緒にすると楽しいという経験を通して、協力することの楽しさや面白さを実感し、自分も相手も満足できるように工夫していく方法を身に付けていきます。	<b>数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚</b>	数量・図形・文字・標識などに親しみ、分かる喜びや使う楽しさから役割や必要性を感じ、興味や関心・感覚を深めます。
<b>道徳性・規範意識の芽生え</b>	自分の気持ちを調整する力が育ち、人への思いやりやルールを理解を深めます。	<b>言葉による伝え合い</b>	心を通わせたり、絵本や物語に親しみ、言葉や表現を身に付け伝え合いを楽しみます。
<b>社会生活との関わり</b>	家族や地域の人、公共の施設や場所等、社会とつながる意識の芽生えを育てます。	<b>豊かな感性と表現</b>	心を動かす出来事に触れ、感じたことや考えたことを表現する喜びを味わいます。